

胃腸薬（プロトンポンプ阻害薬）

タケプロン[®]S

要指導医薬品

販売名：タケプロンS

使用者向け情報提供資料

2025年7月作成

本剤の服用に際しては次のことを必ず守ってください

- 他のプロトンポンプ阻害薬の使用期間も合わせて2週間を超えて続けて服用しないでください。2週間服用しても症状が残る場合、重大な消化器疾患を見過ごすおそれがありますので、医師の診察を受けてください。
- 3日間服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、添付文書を持って医師または薬剤師に相談してください。

使用者向け情報提供資料について

使用者向け情報提供資料は、お薬を服用される皆様や家族の方などに、医薬品の正しい理解と、副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、このお薬を服用する時に特に知っていただきたいことを、添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

このお薬の服用による副作用と考えられる場合には、直ちに服用を中止し、医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、P5に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。



アリナミン製薬株式会社

目次

① このお薬の効果は？	P1
② このお薬を使う前に、確認すべきことは？	P1～2
③ このお薬の使い方は？	P2
④ このお薬の服用中に気をつけなければならないことは？	P3
⑤ このお薬の形は？	P4
⑥ このお薬に含まれている成分は？	P4
⑦ その他	P4
⑧ このお薬についてのお問い合わせ先は？	P5

① このお薬の効果は？

●このお薬は、胃酸の分泌を強力に抑えることで、胃酸が原因となる胸やけ、胃もたれ、胃の痛み等の症状に効果をあらわします。

●このお薬は、胃酸の分泌を抑えるプロトンポンプ阻害薬（プロトンポンプインヒビター：通称 PPI）と呼ばれるグループの医薬品成分「ランソプラゾール」を配合しています。

プロトンポンプとは胃粘膜の壁細胞という細胞の中にある、胃酸の分泌に関わる仕組みです。
このお薬は、プロトンポンプのはたらきを阻害することで、壁細胞から胃酸が出るのを抑えます。

効能
胸やけ、もたれ、胃痛（本剤は胃酸の分泌を抑えるプロトンポンプ阻害薬を含んでいます）

② このお薬を使う前に、確認すべきことは？

●次の人は、このお薬を服用することができません。ご質問がありましたら医師または薬剤師にご相談ください。

- ・このお薬またはこのお薬の成分（ランソプラゾール）により、アレルギー症状を起こしたことがある。
⇒このお薬を服用することで、アレルギー症状やショック（アナフィラキシー）等を引き起こす可能性があります。
- ・次の医薬品を服用している。
HIV 感染症治療薬
・アタザナビル硫酸塩、リルピビルン塩酸塩
⇒このお薬の服用により、上記成分を配合した治療薬の作用が弱まる可能性があります。
- ・授乳中である。
⇒このお薬の成分が母乳中に移行する可能性があります。
- ・次の医薬品を服用している。
・他の胃腸薬、テオフィリンを含有する内服薬（鎮咳去痰薬、乗物酔い薬）、酸化マグネシウムを含有する内服薬（便秘薬等）
⇒このお薬または上記のお薬の作用を強めたり弱めたりする可能性があります。

●次の人は、このお薬を服用することができない場合がありますので、医師または薬剤師にご相談ください。

- ・医師の治療を受けている。
⇒このお薬を服用することで、治療や処方薬の効果に影響を及ぼす可能性があります。
- ・妊娠している、または妊娠していると思われる。
⇒このお薬の服用による安全性が確立されていません。
- ・高齢者である。
⇒このお薬の作用が強まる可能性があります。
- ・薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある。
⇒このお薬を服用することで、アレルギー症状を引き起こす可能性があります。

⇒ P1「② このお薬を使う前に、確認すべきことは？」の続き

- ・次の症状がある。

原因不明の体重減少、持続性の胃痛・腹痛

⇒原因に思わぬ病気が隠れている可能性があります。

- ・次の診断を受けた。

肝臓病

⇒このお薬の作用が強まる可能性があります。

胃・十二指腸潰瘍

⇒治療で処方されているお薬が、このお薬の成分やはたらきと重複する可能性があります。

フェニルケトン尿症

⇒このお薬は添加物にアスパルテームを使用しています。アスパルテームはフェニルアラニン化合物の矯味剤であるため、フェニルケトン尿症（＝フェニルアラニンの代謝異常症）の診断を受けた人は注意が必要です。

③ このお薬の使い方は？

- 用法・用量：次の量を、口中で崩壊させて服用するか、水またはお湯で服用してください。

年 齢	1回量	1日服用回数
15歳以上	1錠	1回
15歳未満	服用しないこと	

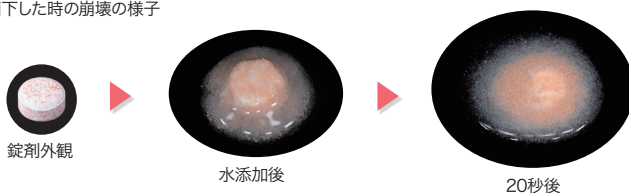
- ・2週間を超えて続けて服用しないこと。

- 服用に関する説明

- ・用法・用量を厳守してください。
- ・1日1回の服用です。お薬の効果を保つために、服用間隔が同じになるよう、同じ時間帯に服用してください。
- ・症状が治まった場合は、服用を止めてください。
- ・服用するのを忘れたときは、気づいた時に服用していただき、次の服用はその時の時間帯にしてください。
- ・このお薬は口の中で崩壊する錠剤ですが、口の中の粘膜から成分が吸収されることはありませんので、口の中に残った場合は唾液や水で飲みこんでください。
- ・このお薬はこわれやすいため、爪を立てずに指の腹で押して包装シートから取り出してください。もしお薬が割れたり欠けたりしても効き目は変わりません。割れたり欠けたりした分も含めてお飲みください。

◇このお薬は、水なしでも服用いただける口腔内崩壊錠です。口中の唾液等の水分で素早く錠剤が崩壊します。

※唾液相当量の水を滴下した時の崩壊の様子



④ このお薬の服用中に気をつけなければならないことは？

●服用に際しては次のことを必ず守ってください。

- ・他のプロトンポンプ阻害薬の使用期間も合わせて2週間を超えて続けて服用しないでください。
(重大な消化器疾患を見過ごすおそれがありますので、医師の診察を受けてください。)

⇒2週間服用しても症状が残る場合は、胃や食道、十二指腸など消化器に思わぬ病気が隠れていることがありますので、継続して服用せず医療機関を受診してください。

- ・3日間服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この資料または添付文書を持って医師または薬剤師に相談してください。

⇒別の疾患が原因である可能性があります。

●服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、添付文書を持って医師または薬剤師に相談してください。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、水疱
消化器	腹部膨満感、便秘、下痢、血便、下血、吐き気・嘔吐、食欲不振、腹痛、味覚異常、口内炎、舌炎、口のかわき、飲み込みにくい・胸やけ・嘔吐・口腔内白斑（カンジダ感染症が疑われる）
精神神経系	頭痛、うつ状態、不眠、めまい、眠気、ふるえ、けいれん、一時的にボーっとする、意識の低下、気を失う
循環器	動悸
その他	発熱、女性化乳房、むくみ、からだがだるい、舌・口唇のしびれ感、手足のしびれ、筋肉痛、脱毛、脱力感、関節痛、目のかすみ、顔や手足の筋肉がびくつく、手足の筋肉が硬直しガクガクとふるえる

●このお薬の服用で、まれに重篤な副作用が起こることがあります。下記の症状があらわれた場合は直ちに服用を中止して医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群（スティーブンス・ジョンソン症候群）、 中毒性表皮壊死融解症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤等が持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛（節々が痛む）、下痢等があらわれる。
血液障害	発熱、さむけ、のどの痛み、鼻血、歯ぐきからの出血、あおざがでる、出血が止まりにくい、頭が重い、動悸、息切れ、体がだるい、めまい、白目が黄色くなる、皮膚が黄色くなる、尿の色が濃くなる等があらわれる。
視力障害	文字や形がみえにくい、視野の異常等があらわれる。

⑤ このお薬の形は？

直 径	8.5mm
厚 さ	4.6mm
重 量	285mg
色・剤形	白色～帯黄白色の素錠で赤橙色～暗褐色の斑点がある（腸溶性細粒を含む口腔内崩壊錠）



※お薬に赤い粒が不均一に入っているように見えますが、効果や品質に問題はありません。このお薬の成分は胃酸に不安定なため、口の中で崩壊後に有効成分が腸で溶けて体内に吸収されるよう、有効成分を小さい粒としコーティングして製剤化する技術を使用しています。

⑥ このお薬に含まれている成分は？

●成分：1錠（1日服用量）中

成 分	含 量
ランソプラゾール	15mg

添加物：乳糖水和物、セルロース、炭酸Mg、ヒドロキシプロピルセルロース、ヒプロメロース、タルク、酸化チタン、D-マンニトール、メタクリル酸コポリマーLD、ラウリル硫酸Na、ポリソルベート80、アクリル酸エチル・メタクリル酸メチルコポリマー、ポリオキシエチレンノニルフェニルエーテル、クエン酸トリエチル、マクロゴール、ステアリン酸グリセリン、三酸化鉄、クエン酸、クロスボビドン、アスパルテム（L-フェニルアラニン化合物）、ステアリン酸Mg、香料

⑦ その他

●このお薬を正しく服用していただくために。

- ・ご購入の際は、必ず薬剤師とお悩みの胃の症状について相談をしてください。
- また、このお薬を購入するには「チェックシート」により服用していただけるか確認が必要です。相談や確認によりこのお薬を服用していただけない場合や、医療機関への受診が必要となることがあります。

●保管および取扱い上の注意。

- ・直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に箱に入れて保管してください。
- ・小児の手の届かない所に保管してください。
- ・他の容器に入れ替えないでください（誤用の原因になったり品質が変わるおそれがあります）。
- ・使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

●薬が残ってしまったとき。

- ・上記の保管および取扱い上の注意を守り、この情報提供資料や添付文書とともに保管してください。

⑧ このお薬についてのお問い合わせ先は？

- ・症状、服用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

アリナミン製薬株式会社 お客様相談室

電話番号 0120-567-087 (フリーダイヤル)

受付時間 9:00～17:00 (土、日、祝日を除く)

- ・医薬品を適正に使用したにも関わらず副作用による一定の健康被害が生じた場合に、医療費等の給付を行い、これにより被害者の救済を図ろうという「医薬品副作用被害救済制度」があります。この制度に関するお問い合わせは下記にお願いいたします。

(独)医薬品医療機器総合機構

https://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html

電話番号 0120-149-931 (フリーダイヤル)

◇タケブロンSブランドサイトで詳しい情報をご覧ください
<https://takepron-s.jp/>



